


この冬季  
コロナ禍でも  
ひと工夫 

# オフィスでも省エネに 自取り組みましょう

コロナ禍でのオフィスや車の中のできる、省エネへの具体的な取り組みをご紹介します。

## テレワークなどで人が少ないオフィスでできる省エネ対策

### OA機器 (PC, コピー機)



コピー機など、長時間使用しない場合を想定し、スタンバイモードに設定されているかを確認しましょう。

パソコンの「ディスプレイの電源を切る」や「PCをスリープ状態にする」の時間を短くしたり、画面の輝度を下げるなど、設定を確認しましょう。

### 暖房



昼間の日差しを取り入れたり、人がいないスペースの暖房を消したり、エアコンのフィルターをこまめに清掃するなど、暖房について工夫してみましょう。

また、ひざ掛けを使って過ごすなどのウォームビズを実践しましょう。

※感染症対策のために換気は行いましょう

### 照明



不要な照明はこまめに消灯したり、人感センサーを活用した消灯や、思い切ってLEDに変えることも考えてみましょう。

### 給湯器



冬季は良くお湯が使われます。給湯器の温度を下げて、洗い物をしたり、給湯器を買い換える場合には、省エネタイプのものも検討しましょう。

### 温水 洗浄便座



使用状況を確認し、温水洗浄便座の温度設定を見直しましょう。また、長時間使用しないときは温水や便座の温度設定を「切」にしましょう。

## 移動の際の自動車でもできる省エネ対策



自動車を利用する場合には、エコドライブ10のすすめを実践してみましょう。(ふんわりアクセル、減速時は早めにアクセルを離す、ムダなアイドリングはしない等)

「省エネ最適化診断」や「ビル/工場の省エネルギーガイドブック2021」などを活用して省エネや節電等に関する取組を検討してみましょう。

 [shindan-net](http://shindan-net)

関連情報はこちら



省エネポータルサイト  
「無理のない省エネ節約」  
(資源エネルギー庁)




ビルの省エネルギーガイドブック2021  
工場の省エネルギーガイドブック2021  
(一般財団法人省エネルギーセンター)

お問い合わせ

資源エネルギー  
省エネルギー・新エネルギー部 省エネルギー課

☎ 03-3501-9726

 資源エネルギー庁

 環境省

この冬季  
コロナ禍でも  
ひと工夫 

# ご家庭でも省エネに 🏠 取り組みましょう

寒い冬は、エネルギーの使用が増える季節です。  
この冬は特に、感染症予防の影響で、ご自宅で過ごす時間が多くなると考えられます。少しの工夫で  
できる省エネへの具体的な取り組みをご紹介します。ぜひご家族みんなで取り組んでください！

## 冷蔵庫



自宅での食事が増えると、冷蔵庫を使う機会も  
増えるため、冷やすための電気も増加します。

- ❗ 冷蔵庫の温度設定を確認しましょう。（強から中や弱にする。**エコ運転モードを活用する。**）
- ❗ 冷蔵庫は、庫内が均一に冷えるように、常温保存できるものは冷蔵庫から出したりしながら、隙間を空けて食品を入れましょう。

※食品の傷みにも注意

## 暖房



暖房をつける時間も長くなります。

- ❗ 暖まった空気を循環させたり、厚手のカーテンや床まで届く長いカーテンを使用して、暖房効果を高めましょう。また、フィルターの清掃も有効です。
- ❗ ひざ掛けを使って過ごすなどの**ウォームビズ**を実践しましょう。

## 照明



在宅時間が増え、照明を多く使  
います。

- ❗ 不要な照明はこまめに消灯したり、思い切ってLEDに変えることも考えてみましょう。  
**（調色機能があるLEDであれば、仕事と団楽の雰囲気を使い分けて楽しめます。）**

## パソコン



テレワークにより、パソコン  
の使用時間が長くなります。

- ❗ 「ディスプレイの電源を切る」や「PCをスリープ状態にする」の時間を短くしたり、画面の輝度を下げるなど、設定を確認しましょう。

## テレビ



テレビをつける時間も  
長くなりがちです。

- ❗ 視聴しない時はこまめに消したり、画面の設定を確認して、部屋の明るさに合わせた適切な明るさで視聴しましょう。

## お風呂



寒い冬には、ゆっくりとお風呂に  
つかることも多くなり、  
追い炊きの機会も増えます。

- ❗ 家族で間隔をあけずに入浴したり、間隔をあける場合でもフタをして浴槽にためたお湯の熱を逃がさないようにしましょう。

## 温水 洗浄便座



トイレに行く機会も増えます。  
冬は暖房便座を使用する家庭も  
多くなります。

- ❗ 放熱の防止のため、フタの閉め忘れがないように心がけましょう。お出かけ前や就寝前はタイマーなどの節電モードを上手に使いましょう

「うちエコ診断」などを活用し、  
年間のエネルギー使用量や光  
熱費などの情報をもとに、お住  
まいの気候やご家庭のライフ  
スタイルに合わせた省エネ対策  
を検討してみましょう。

 **家庭エコ診断制度**

関連情報はこちら



省エネポータルサイト  
「無理のない省エネ節約」  
（資源エネルギー庁）




スマートライフおすすめBOOK  
（一般財団法人 家電製品協会）

お問い合わせ

資源エネルギー庁  
省エネルギー・新エネルギー部 省エネルギー課

☎ 03-3501-9726

 資源エネルギー庁

 環境省